

先端技術導入事例

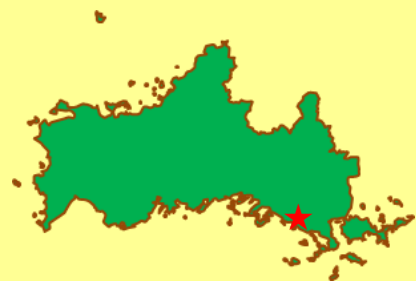
ICT 技術を使用した捕獲機材の導入（光市）

1 導入の目的・背景

スマート捕獲システムにより捕獲隊による毎日のわなの見回りをする必要がなくなり、また、捕獲通知を受け、捕獲隊は事前準備を整えたうえで必要なわなだけに向かうことができ、見回り活動の負担軽減及び効率的な捕獲が期待できる。

2 導入した機器の概要等

導入機器名及び数量	ワナの番人 15基
設置場所	光市一円
対象鳥獣	イノシシ
設置時期	令和3年12月



(通信機)



(通知画面)



(通信機設置)

3 効果

導入後、機器を設置したわなで4頭捕獲した。(R3.12~R4.3月)

ICT機器導入による捕獲隊の負担軽減や効率的な捕獲が期待できるため、引き続き「ワナの番人」導入による効果を実感してもらい、光市内でのICTシステムの普及拡大に向けて検討を進めていきたい。

4 使用者の声

罠作動時にメール通知があることから、見回り回数が軽減した。また、罠作動時のメール通知において、作動時間が確認できることから、事前に止め刺し等の道具の準備や人手の確保が可能となり、捕獲員の負担の軽減につながった。